

プログラム 10月29日(日)

第1会場 (1F メインホール) ハイブリッド開催

9:00~11:00 シンポジウム3 「Women in Science in Dermatology」

座長：中島 沙恵子(京都大)
 峠岡 理沙(京都府立医大)

- SY3-1 皮膚常在真菌による乾癬皮膚炎制御機構
 中島 沙恵子 (なかじま さえこ)
 京都大
- SY3-2 マイ・ダーマトロジーの探求—アトピー性皮膚炎の研究に取り組んで—
 峠岡 理沙 (みねおか りさ)
 京都府立医大
- SY3-3 皮膚免疫微生物研究を楽しむ
 松岡 悠美 (まつおか ゆうみ)
 大阪大
- SY3-4 皮膚T細胞から考える皮膚疾患
 渡辺 玲 (わたなべ れい)
 大阪大

11:10~12:10 招聘講演

座長：森脇 真一(大阪医科薬科大)

- IL Desmoplasia induces T-cell exhaustion in cutaneous squamous cell carcinoma
 Chrysalyne D. Schmults^{1,2,3)}
¹⁾Harvard Medical School, ²⁾Mohs and Dermatologic Surgery Center,
³⁾Brigham and Women's Faulkner Hospital/Dana-Farber Cancer Institute

12:20~13:20 ランチョンセミナー7
「アトピー性皮膚炎治療の新展開～皮膚科におけるサイバインコの役割～」

座長：清水 忠道(富山大)

- LS7-1 アトピー性皮膚炎治療における JAK 阻害内服薬の選択のポイント
 益田 浩司 (ますだ こうじ)
 京都府立医大
- LS7-2 アトピー性皮膚炎治療新時代
 ～AD に特化した治療薬サイバインコの特徴と使用方法について～
 茂木 精一郎 (もてぎ せいいちろう)
 群馬大

共催：ファイザー株式会社

13 : 30~15 : 30 シンポジウム 4
「トータルアレルギー診療における皮膚アレルギー診療のポジショニング」

座長：加藤 則人(京都府立医大)
福永 淳(大阪医科薬科大)

- SY4-1 AI・リアルワールドデータを活用したアトピー性皮膚炎アンメットニーズへの対応戦略
足立 剛也^{1,2)} (あだち たけや)
¹⁾慶應義塾大、²⁾京都府立医大医療レギュラトリーサイエンス学
- SY4-2 成人食物アレルギー診療の担い手としての皮膚科 (小児科との移行医療や地域連携など)
矢上 晶子 (やがみ あきこ)
藤田医大ばんたね病院総合アレルギー科
- SY4-3 蕁麻疹とアナフィラキシー診療における皮膚科の役割
高萩 俊輔 (たかはぎ しゅんすけ)
広島大
- SY4-4 薬疹診療における医療連携
橋爪 秀夫 (はしづめ ひでお)
磐田市立総合病院

第2会場 (2F Room A) ハイブリッド開催

8 : 00~8 : 50 モーニングセミナー 1 「皮膚疾患の tips」

座長：秀 道広(広島市立広島市民病院)

- MS1-1 皮膚科診療における ChatGPT の可能性～かゆみのメカニズムと共に～
大塚 篤司 (おおつか あつし)
近畿大
- MS1-2 蕁麻疹診療の現在そして未来
中原 剛士 (なかはら たけし)
九州大

共催：田辺三菱製薬株式会社/帝國製薬株式会社

9 : 00~11 : 00 スポンサーシンポジウム
「AD 新書～時間軸で考えるアトピー性皮膚炎～」

座長：山崎 研志(東北大)
多田 弥生(帝京大)

- SSY-1 アトピー性皮膚炎発症メカニズムとアレルギーマーチ
千貫 祐子 (ちぬき ゆうこ)
島根大
- SSY-2 アトピー性皮膚炎の病態
宮川 史 (みやがわ ふみ)
奈良県立医大

SSY-3 Long-term control：アトピー性皮膚炎診療における長期寛解維持の意義と方法
片岡 葉子（かたおか ようこ）
大阪はびきの医療センター

共催：サノフィ株式会社

12：20～13：20 ランチョンセミナー 8 「Aiming High for Eczema/Atopic Dermatitis」

座長：本田 哲也(浜松医大)
藤本 徳毅(滋賀医大)

LS8-1 アトピー性皮膚炎治療における Treat to Target の実践
乃村 俊史（のむら としふみ）
筑波大

LS8-2 AD 患者さんに当たり前の日常を～思春期 AD の病態と治療～
森実 真（もりぎね しん）
岡山大

共催：アッヴィ合同会社

13：30～14：30 教育講演 6

座長：浅田 秀夫(奈良県立医大)

EL6 研究指針についての最近の話題
西田 浩孝（にしだ ひろたか）
厚生労働省大臣官房厚生科学課

第3会場 (1F Room D) ハイブリッド開催

8：00～8：50 モーニングセミナー 2
「全身性疾患として乾癬を考える～これからの治療はどう変わる？～」

座長：杉浦 一充(藤田医大)
朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)

MS2-1 乾癬性関節炎の早期発見・早期治療における後爪郭毛細血管異常・爪上皮出血点・爪病変の意義
深澤 毅倫^{1,2)}（ふかさわ たけみち）、吉崎 歩^{1,2)}、佐藤 伸一¹⁾
¹⁾東京大、²⁾東京大医学系研究科臨床カンナビノイド学社会連携講座

MS2-2 長期的視点から乾癬バイオ導入のタイミングを考える～CLCI の概念～
鎌田 昌洋（かまた まさひろ）
帝京大

共催：大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

9:00~10:00 教育講演 5 [共通講習: 医療倫理]

座長: 大塚 篤司(近畿大)

- EL5 臨床研究と医療倫理
寛 康正 (かけい やすまさ)
神戸大臨床研究推進センター

10:10~11:10 日本皮膚科学会専門医指導医講習会

座長: 石河 晃(東邦大)
今福 信一(福岡大)

- 指導医 1 専門医制度 Update
石河 晃 (いしこう あきら)
東邦大
- 指導医 2 専門医の受験・更新資格の変更点
今福 信一 (いまふく しんいち)
福岡大

12:20~13:20 ランチョンセミナー 9

座長: 長谷川 稔(福井大)

- LS9 手掌多汗症治療に困っていませんか? ~新しい治療薬アポハイドローションについて~
大嶋 雄一郎 (おおしま ゆういちろう)
愛知医大

共催: 久光製薬株式会社

13:30~14:30 一般演題 13 「腫瘍 5 (良性腫瘍など)」

座長: 波部 幸司(三重大)
上中 智香子(公立那賀病院)

- 77 holocrine poroma の 1 例
宮崎 梨香子 (みやざき りかこ)、南 裕介、望月 亮佐、後藤 啓介、高井 利浩
兵庫県立がんセンター
- 78 潰瘍性大腸炎患者に発症した多発性皮膚線維腫の 1 例
福満 祥子¹⁾ (ふくみつ しょうこ)、高橋 甲介¹⁾、瀬戸 英伸¹⁾、伊倉 義弘²⁾
¹⁾高槻病院、²⁾高槻病院病理診断科
- 79 ニボルマブ投与中に発症した eruptive keratoacanthoma の 1 例
八木 洋輔 (やぎ ようすけ)、園田 真也、山田 瑞穂、掛地 由貴人、佐々木 洋香、
高瀬 早和子、西村 陽一、太田 深雪
大阪赤十字病院
- 80 Onychocytic matricoma と診断した 1 例
角田 梨沙 (かくた りさ)、松崎 ひとみ、細川 僚子、川島 裕平、平井 郁子、伊東 可寛、
大内 健嗣、高橋 勇人、齋藤 昌孝
慶應義塾大

- 81 男性の陰嚢に多発し一部巨大化した verruciform xanthoma の 1 例
高橋 甲介 (たかはし こうすけ)、福満 祥子、瀬戸 英伸
高槻病院
- 82 タクロリムス軟膏外用療法が奏効した多発 Angiolymphoid Hyperplasia with Eosinophilia の 1 例
上田 佳奈 (うえだ かな)、福本 毅、吉岡 愛育、藤原 進、久保 亮治
神戸大
- 83 悪性黒色腫との鑑別を要した足底の Thrombosed Solitary Angiokeratoma
竹内 聡^{1,3)} (たけうち さとし)、松本 紗也加¹⁾、米田 玲子²⁾、中原 剛士³⁾
¹⁾浜の町病院、²⁾浜の町病院病理診断科、³⁾九州大

14 : 30 ~ 15 : 30

一般演題 14 「腫瘍 6 (悪性黒色腫)」

座長：加茂 理英 (香芝生喜病院)
水野 みどり (伊勢赤十字病院)

- 84 がん遺伝子パネル検査を行った BRAF 遺伝子変異陽性悪性黒色腫
藤本 倫代 (ふじもと みちよ)、山田 隆弘、武藤 正彦
山口県立総合医療センター
- 85 異型母斑との鑑別に苦慮した背部の表在拡大型黒色腫の 1 例
小林 里佳¹⁾ (こばやし りか)、岡本 千明¹⁾、北嶋 友紀¹⁾、伊藤 眞未¹⁾、寺井 沙也加¹⁾、
楨村 馨¹⁾、細川 宏²⁾、清原 隆宏¹⁾
¹⁾関西医大総合医療センター、²⁾細川皮膚科 大阪府大阪市
- 86 中枢神経原発悪性黒色腫の 1 例
前田 百合香 (まえだ ゆりか)、水谷 健人、齋藤 拓郎、矢嶋 真希子、小林 鮎子、北川 敬之、
波部 幸司、山中 恵一
三重大
- 87 当科における過去 10 年間の悪性黒色腫と重複癌について
秋元 隆太 (あきもと りゅうた)、田口 良吉、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 88 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法で Grade 4 の肝機能障害を生じた右頸部悪性黒色腫
の 1 例
松浦 友里恵¹⁾ (まつうら ゆりえ)、松島 由明¹⁾、中村 麗奈¹⁾、杉岡 恭子¹⁾、北川 敬之¹⁾、
波部 幸司¹⁾、玉井 康将²⁾、中川 勇人²⁾、山中 恵一¹⁾
¹⁾三重大、²⁾三重大消化器肝臓内科
- 89 ダカルバシン投与後に免疫チェックポイント阻害薬の再投与が奏効した進行期悪性黒色腫
の 1 例
中川 穂香¹⁾ (なかがわ ほのか)、濱田 健吾¹⁾、山川 延宏²⁾、中山 洋平²⁾、桐田 忠昭²⁾、
吉田 徳子¹⁾、小川 浩平¹⁾、宮川 史¹⁾、新熊 悟¹⁾、浅田 秀夫¹⁾
¹⁾奈良県立医大、²⁾奈良県立医大口腔外科
- 90 Nivolumab を用いた術後化学療法中に多発消化管転移をみとめた腹部悪性黒色腫の 1 例
武田 有生 (たけだ ゆい)
神戸市立医療センター中央市民病院

第4会場 (1F Room E) 現地開催

10月28日(日)
プログラム

8:00~8:50 モーニングセミナー3 (ハイブリッド開催) 「アトピー性皮膚炎治療を考える」

座長：加藤 則人(京都府立医大)
大日 輝記(香川大)

MS3-1 アトピー性皮膚炎の病態から考える JAK 阻害の意義
江川 形平 (えがわ ぎょうへい)
京都大

MS3-2 アトピー性皮膚炎の治療戦略～コレクチム軟膏の使用経験を踏まえて～
矢上 晶子 (やがみ あきこ)
藤田医大ばんだね病院総合アレルギー科

共催：鳥居薬品株式会社

9:10~10:15 一般演題15 「感染症2」

座長：清水 晶(金沢医大)
金田 一真(大阪医科薬科大)

- 91 *Pleurostomophora richardsiae* による黒色真菌症の1例
袖本 衣代¹⁾ (そでもと きぬよ)、川瀬 麻依子²⁾、鳥居 祐希²⁾、上村 百合²⁾、喜多 芹奈³⁾、
安澤 数史⁴⁾、望月 隆⁴⁾
¹⁾浅ノ川総合病院、²⁾同形成外科、³⁾同腎臓内科、⁴⁾金沢医大
- 92 *Nannizzia gypsea* による体部白癬の1例：ISHAM 分類について考える
赤木 竜也 (あかき たつや)
赤木皮膚科クリニック 兵庫県姫路市
- 93 *Purpureocillium lilacinum* による皮膚深在性真菌症の1例
石合 誠¹⁾ (いしあい まこと)、高田 麻由実²⁾、野々山 翔子¹⁾、太田 美貴¹⁾、手塚 純子¹⁾、
田邊 洋¹⁾、阿部 教行³⁾、安澤 数史⁴⁾
¹⁾天理よろづ相談所病院、²⁾京都桂病院、³⁾天理よろづ相談所病院臨床検査部、⁴⁾金沢医大
- 94 A型ボツリヌス毒素製剤注射部位に生じた皮膚クリプトコッカス症の1例
井土 なつ¹⁾ (いづち なつ)、黒田 ケイ²⁾、小野木 裕梨¹⁾、宿院 梨衣¹⁾、渡邊 直樹¹⁾
¹⁾公立陶生病院、²⁾順天堂大浦安病院
- 95 骨髄異型性症候群の患者に生じ急速に進行した *Fusarium* 感染症の1例
松谷 茉莉花¹⁾ (まつや まりか)、木ノ内 基史¹⁾、関口 柚史²⁾、菊池 智樹³⁾、小幡 雅彦³⁾
¹⁾旭川赤十字病院、²⁾旭川赤十字病院血液腫瘍内科、³⁾旭川赤十字病院病理診断科
- 96 T-SPOT 陽性であった *Mycobacterium marinum* 感染症の1例
増尾 祐美 (ますお ゆみ)、桜井 ひとみ、趙 良、堀口 亜有未、中川 雄仁
滋賀県立総合病院

- 97 *Mycobacterium haemophilum* による皮膚非結核性抗酸菌感染症の1例
石川 桐子 (いしかわ きりこ)、上原 遥、大久保 優子、山口 さやか、高橋 健造
琉球大

10:15~11:10 一般演題 16 「水疱症・膿疱症2・肉芽腫症」

座長：加納 宏行(岐阜市民病院)
小澤 健太郎(大阪医療センター)

- 98 スペソリマブが奏功したヒドロキシクロロキン誘発性急性膿疱性乾癬の1例
南 有紀 (みなみ ゆき)、新熊 悟、横山 友亮、篠田 進、濱田 健吾、小川 浩平、宮川 史、
浅田 秀夫
奈良県立医大
- 99 顔面、両下腿に多発した増殖型壊疽性膿皮症の1例
菅原 成美 (すがはら なるみ)、田口 良吉、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 100 多発関節炎を伴った化膿性汗腺炎の1例
佐藤 祥奈¹⁾ (さとう さちな)、赤路 和哉¹⁾、山下 千佳沙¹⁾、林 美沙¹⁾、東山 眞里¹⁾、辻 成佳²⁾
¹⁾日本生命病院、²⁾日本生命病院整形外科
- 101 当科における掌蹠膿疱症 (PPP) に対するグセルクマブ投与症例の検討
加藤 佐樹子¹⁾ (かとう さきこ)、井上 智子¹²⁾、榊原 潤¹⁾、杉浦 一充³⁾
¹⁾公立西知多総合病院、²⁾ゆき皮フ科クリニック 愛知県大府市、³⁾藤田医大
- 102 アダリムマブが奏功した水疱型壊疽性膿皮症の1例
貝阿弥 瞳¹²⁾ (かいあみ ひとみ)、大霜 智子²⁾、井上 美琴²⁾、石元 未紗¹⁾、住友 理映子¹⁾、
鶴田 大輔²⁾
¹⁾浅香山病院、²⁾大阪公立大
- 103 心血管イベントを契機に診断されたサルコイドーシスの1例
濱川 健太郎 (はまかわ けんたろう)、栗本 徹、宮尾 真理子、光井 康博
奈良県総合医療センター

12:20~13:20 ランチョンセミナー 10
「エキシマレーザーをどう使う？クリニックにおける紫外線療法」

座長：藤本 学(大阪大)

- LS10-1 クリニックにおけるエキシマレーザー XTRAC[®]の有用性について—白斑を中心に—
上出 康二 (うえで こうじ)
上出皮フ科クリニック 和歌山県和歌山市
- LS10-2 あきらめない！エキシマレーザーで毛を生やす
西村 陽一 (にしむら よういち)
にしむら皮フ科クリニック 福井県福井市

共催：株式会社ジェイメック

13 : 30 ~ 14 : 30 一般演題 17 「感染症 3」

座長：南 祥一郎(市立伊丹病院)
島本 純子(高槻赤十字病院)

- 104 免疫不全のない若年者に急激な経過で生じた口唇壊死の 1 例
松林 俊佑¹⁾(まつばやし しゅんすけ)、宮崎 安洋¹⁾、並木 剛²⁾
¹⁾国立災害医療センター、²⁾東京医科歯科大
- 105 带状疱疹と誤診された左鼠蹊部壊死性軟部組織感染症の 1 例
綾部 詩音(あやべ しおん)、福山 國太郎、高橋 玲子、高松 純平
大阪大
- 106 自己免疫性溶血性貧血に対する免疫抑制療法中に *Lomentospora prolificans* による化膿性肉芽腫を生じた 1 例
兼本 洋介¹⁾(かねもと ようすけ)、皿山 泰子¹⁾、近藤 遼¹⁾、佐藤 稔²⁾
¹⁾神戸労災病院、²⁾神戸労災病院総合内科
- 107 免疫抑制患者に発症した *Mycobacterium shigaense* による皮膚非結核性抗酸菌症の 1 例
西田 美央¹⁾(にしだ みお)、島本 純子¹⁾、深田 寛子²⁾、古川 福実¹⁾
¹⁾高槻赤十字病院、²⁾高槻赤十字病院呼吸器内科
- 108 日本紅斑熱患者に付着していた 2 種目のマダニ同定と吸着後のマダニ虫体内の *Rickettsia* についての新知見
近藤 誠¹⁾(こんどう まこと)、後藤 大基²⁾、宮崎 光一²⁾、山添 尚久²⁾、山中 恵一¹⁾
¹⁾三重大、²⁾町立南伊勢病院内科
- 109 易感染宿主に生じた *Morganella morganii* による壊死性筋膜炎の 1 例
吉田 絵美¹⁾(よしだ えみ)、原田 朋佳¹⁾、山本 萌絵¹⁾、飯田 裕里佳¹⁾、福本 毅¹⁾、畑澤 圭子²⁾、
西田 全子³⁾、大沼 健一郎³⁾、久保 亮治¹⁾
¹⁾神戸大、²⁾神戸大総合内科、³⁾神戸大附属病院検査部
- 110 乳頭へのヒト咬傷を契機に感染した梅毒の 1 例
江畑 葵(えばた あおい)、伊藤 靖敏、池谷 宗一郎、竹原 湧人、日高 友梨
名古屋医療センター

14 : 30 ~ 15 : 10 一般演題 18 「角化症・炎症性角化症・治療」

座長：十一 英子(京都医療センター)
筒井 清広(石川県立中央病院)

- 111 診断と治療に難渋しイキセキズマブが奏効した紅皮症型毛孔性紅色糠疹の 1 例
宿院 梨衣(しゅくいん りえ)、井土 なつの、小野木 裕梨、渡邊 直樹
公立陶生病院
- 112 セルトリズマブ ペゴル投与中に paradoxical reaction を生じた関節症性乾癬の 1 例
山室 周子(やまむろ しゅうこ)、石黒 暁寛、柴田 知之、大嶋 雄一郎、渡辺 大輔、高橋 伸典
愛知医大
- 113 落葉状天疱瘡を発症したダリエ病の 1 例
戸澤 貴久(とざわ たかひさ)、竹内 早紀、久田 智子、山田 益丈、伊藤 有美、小寺 雅也
JCHO中京病院

- 114 全頭型および蛇行型円形脱毛症に対するエキシマレーザー照射と JAK 阻害剤併用療法の
効用と問題点について
上尾 礼子¹⁾ (のほりお れいこ)、中谷 佳保里²⁾、岡谷 真希³⁾、植木 瑤子³⁾、野村 祐輝⁴⁾
¹⁾関西医大香里病院総合診療科、²⁾関西医大香里病院、³⁾関西医大、⁴⁾大阪府済生会泉尾病院
- 115 OK-432 の硬化療法が奏効した頸部嚢胞性リンパ管奇形の 1 例
小泉 莉奈 (こいずみ りな)、山本 哲久、中内 恵美、辰田 奈那恵
宝塚市立病院

第 5 会場 (1F Room 157) 現地開催

8:00~8:50 モーニングセミナー 4 (ハイブリッド開催) 「Committing in a better outcome for patients」

座長：梅澤 慶紀(東京慈恵会医大)
常深 祐一郎(埼玉医大)

- MS4-1 薬剤特性から考えるビメキズマブの使い方
安田 正人 (やすだ まさひと)
群馬大
- MS4-2 乾癬治療に残された課題とビンゼレックスへの期待~IL-17A/F 阻害の意義とは~
大畑 千佳 (おおはた ちか)
大阪急性期総合医療センター

共催：ユーシービージャパン株式会社

9:10~10:10 一般演題 19 「腫瘍 3 (リンパ腫、白血病)」

座長：大石 京介(金沢大)
清原 英司(大阪大)

- 116 CD30 陽性細胞が散見された原発性皮膚 CD4 陽性小・中細胞型 T 細胞リンパ増殖異常
症の 1 例
伊藤 一真 (いとう かずま)、乗松 雄大、赤塚 太朗、森村 壮志、濱田 利久、菅谷 誠
国際医療福祉大成田病院
- 117 原発性皮膚 CD4 陽性小型・中型 T 細胞リンパ増殖異常症に慢性甲状腺炎を合併した 1
例
玉置 舞¹⁾ (たまき まい)、久本 晃義¹⁾、一村 隆造¹⁾、大森 一星¹⁾、岡 謙太¹⁾、坊木 ひかり¹⁾、
佐藤 伸一¹⁾、宮垣 朝光²⁾
¹⁾東京大、²⁾聖マリアンナ医大
- 118 菌状肉肉症に留意しながら治療中の毛包性ムチン沈着症小児例
近藤 あきほ^{1,5)} (こんどう あきほ)、棚橋 華奈¹⁾、松島 由明^{2,3)}、磯田 憲一⁴⁾、秋山 真志¹⁾
¹⁾名古屋大、²⁾三重大、³⁾伊勢赤十字病院、⁴⁾みえひふ科クリニック 三重県津市、⁵⁾豊橋市民病院
- 119 原発性皮膚濾胞中心リンパ腫の 1 例
山科 伸晃 (やましな のぶあき)、金田 一真、福永 淳、森脇 真一
大阪医科薬科大

- 120 多発皮膚腫瘍で発症し、化学療法に抵抗性を示す原発性皮膚未分化大細胞型リンパ腫の1例
平島 理紗子¹⁾ (ひらしまりさこ)、越田 杏菜¹⁾、稲沖 真¹⁾、西島 千博¹⁾、周藤 英将²⁾
¹⁾金沢医療センター、²⁾金沢医療センター血液内科
- 121 前額部に局面を形成しステロイド内服が有効であった pseudolymphoma の1例
武田 有生¹⁾ (たけだ ゆい)、藤井 洋介¹⁾、藤島 智慧子¹⁾、田井 志正¹⁾、小倉 香奈子¹⁾、
長野 徹¹⁾、谷川 絢乃²⁾
¹⁾神戸市立医療センター中央市民病院、²⁾神戸市立医療センター西市民病院
- 122 慢性リンパ性白血病皮膚浸潤の1例
龍野 暁世¹⁾ (りゅうの あきよ)、堺 則康¹⁾、前 賢一郎¹⁾、比留間 淳一郎¹⁾、南 圭人¹⁾、
原田 和俊¹⁾、吉澤 成一郎²⁾、浅野 倫代²⁾
¹⁾東京医大、²⁾東京医大血液内科

10:10~11:10

一般演題 20 「腫瘍 4 (薬剤関連など)」

座長：八田 尚人(富山県立中央病院)
山北 高志(藤田医大)

- 123 免疫チェックポイント阻害薬の開始後に特発性血小板減少性紫斑病を発症した悪性黒色腫の1例
武田 学¹⁾ (たけだ まなぶ)、黒神 祐¹⁾、文 省太¹⁾、宮部 淳二²⁾、藤 重夫³⁾、大江 秀一¹⁾
¹⁾大阪国際がんセンター、²⁾大阪国際がんセンター頭頸部外科、³⁾大阪国際がんセンター血液内科
- 124 BRAF/MEK 阻害薬の使用に関連し Vogt-小柳-原田病様ぶどう膜炎を生じた5例の HLA タイプの検討
天貝 諒¹⁾ (あまが いりょう)、藤村 卓¹⁾、高橋 愛美¹⁾、山崎 絵美¹⁾、玉瀨 恵里佳¹⁾、
神林 由美¹⁾、橋本 彰¹⁾、橋本 和軌²⁾、浅野 善英¹⁾
¹⁾東北大、²⁾東北大眼科
- 125 外陰部の先天性色素性母斑より発症した悪性黒色腫の1例
小島 有紗 (こじま ありさ)、後藤 範子、竹林 宏朗、横見 明典
市立豊中病院
- 126 皮膚科領域における Shear wave Elastography の活用
金谷 悠司¹⁾ (かなたに ゆうし)、正嶋 千夏¹⁾、小川 浩平¹⁾、宮川 史¹⁾、新熊 悟¹⁾、
平井 都始子²⁾、浅田 秀夫¹⁾
¹⁾奈良県立医大、²⁾奈良県西和医療センター放射線科
- 127 メトトレキサート単剤投与で発症した医原性 Kaposi 肉腫の1例
古川 優太 (ふるかわ ゆうた)、竹上 智也、趙 玲愛、奥野 愛香、工藤 比等志
兵庫県立尼崎総合医療センター
- 128 後頭部脂肪肉腫を契機に診断に至った Li-Fraumeni 症候群の1例
大竹 美乃里¹⁾ (おおたけ みのり)、近藤 光恵¹⁾、高見澤 美月¹⁾、善家 由香理¹⁾、中野 敏明¹⁾、
三井 純雪¹⁾、新井 達¹⁾、松井 瑞子²⁾、扇田 信³⁾、長谷川 大輔⁴⁾
¹⁾聖路加国際病院、²⁾聖路加国際病院形成外科、³⁾聖路加国際病院腫瘍内科、⁴⁾聖路加国際病院小児科
- 129 β 遮断薬併用によりパソパニブでコントロールできた頭部血管肉腫の2症例
平田 一希 (ひらた かずき)、神人 正寿、山本 有紀、坂本 翔一
和歌山県立医大

12 : 20 ~ 13 : 20

ランチオンセミナー 11 (ハイブリッド開催)

「皮膚科医が知っておきたい発熱と膿疱を伴う皮膚疾患の診療のポイント」

座長：山中 恵一(三重大)

大久保 ゆかり(東京医大)

LS11-1 膿疱性乾癬 Up to date

杉浦 一充 (すぎうら かずみつ)

藤田医大

LS11-2 皮膚科の病気ではないですかと言われたら、どうする？—膿胞性乾癬を疑う症例の診断—

立石 千晴 (たていし ちはる)

大阪公立大

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社医薬開発本部